

# 産学官連携による橋梁メンテナンス 統合データベースシステム(DBMY)について

山形県  
公益財団法人 山形県建設技術センター  
東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

**橋梁点検データを一元管理！時短！経済的な点検に！**  
点検診断の高度化・効率化、補修計画・予算管理の適正化を実現

## ■概要・長所(特徴)・スペック

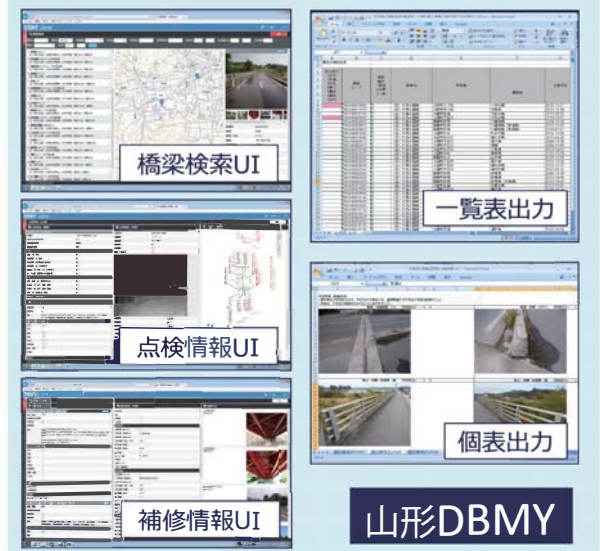
SIP(内閣府：戦略的イノベーション創造プログラム)において研究開発された、東日本高速道路株式会社のシステムを元に、山形県向けのデータベースシステム(DBMY)を構築

1橋分のカルテ作成に要する時間

DBMY導入のメリット

|      |         |
|------|---------|
| 手作業  | ・・・約3時間 |
| DBMY | ・・・約3分  |

※ 資料を探しながら入力



### ユーザーの声【山形県県土整備部】

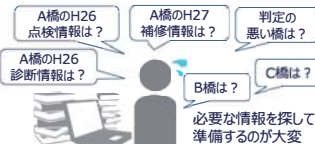
「自治体向けインフラDB」を活用させていただき、山形県版にカスタマイズしている。これにより、県が保有していた様式等の大幅な変更もなく、高性能で使いやすいデータベースシステムを短期間で、かつ経済的に開発することができた。

## 自治体の抱える課題

### 膨大な管理ストック

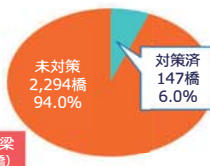
- ・県と市町村はすでに1万件の点検データを蓄積
- ・今後も年間1,600件ずつ増加

このまま何もしないと...



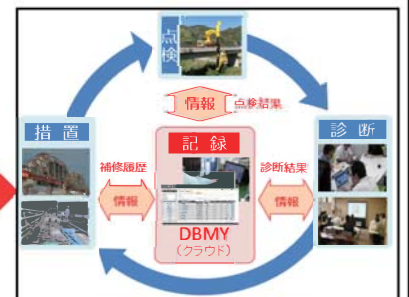
### 市町村の対策の遅れ

- ・市町村の対策遅れが顕著
- ・老朽橋対策のカギは市町村



市町村は予算、人員、技術力に課題

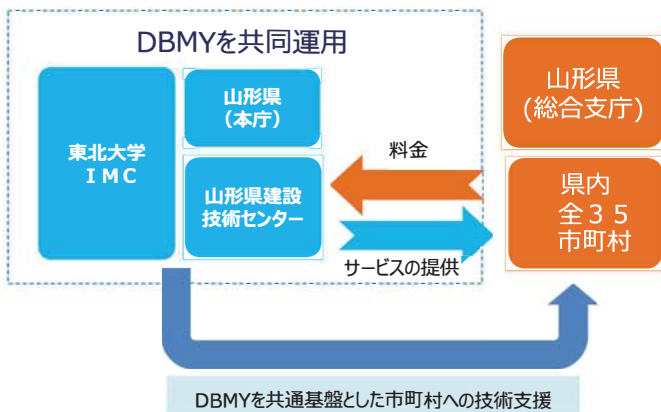
## 橋梁のメンテナンスサイクル (点検、診断、措置、記録) の情報をデータベース化



## ■活用実績・予定等

平成28年度 山形県でサービス開始  
平成29年度 山形県内全35市町村が「山形県道路橋梁メンテナンス統合データベースシステム(DBMY)」を導入

平成29年  
宮城県内34市町村に展開



自治体向けインフラ DB  
開発への協力 成果を提供

東北大学 IMC  
宮城県建設センター

宮城県の市町村様式にカスタマイズ

平成30年  
宮城県と仙台市に導入予定  
福井県(平成30年導入準備)

その他、導入を検討される自治体が増加中！